

2024

公益社団法人アマヤドリ活動報告書



アマヤドリは2020年に神奈川県に設立した公益社団法人です。

私たちは家族を頼ることができない 15歳から29歳の若者をサポートしています。



代表理事 **菊池操**

自分が自分の味方になっていくためには、

「自分で選ぶこと」がスタートになると思います。 小さなことでも、些細なことでも、「自分のために、自分で選ぶ」 という経験の積み重ねが大切です。

選ぶことができない状況にあり、

「しょうがなく」「そうするしかなく」を重ねて、 孤立困窮している 若者たちに、私たちは出会ってきました。

生きていくために、本当は望んでいた学業や職業などの選択を あきらめざるを得なかった若者が、自分で生き方を選べるように。 すべての若者が、自分の望む未来に向けて踏み出せるように。 制度の枠を超えて若者たちに伴走し続けます。

設立のきっかけ

2020年当時、高等学校の養護教諭(保健室の先生)をしていた代表菊池の元に、卒業生を含む多くの若者から、困窮しているという主旨の相談が寄せられました。 虐待等で家族からのサポートを得られず、家庭にも居場所がない… 相談先や居場所を失い、精神的にも経済的にも窮迫している現状。

彼らを支援していく中で、18歳以降の支援制度の空白を目の当たりにしました。

まだ自立の準備期間でありながら、児童福祉法の対象外となってしまい支援制度の狭間で苦しんでいた18歳以上の若者を支援するためにアマヤドリを設立しました。



団体名・ロゴにこめた想い





アマヤドリ=雨宿り。

雨が降るように、人生には自分ではどうすることもできない体験をすることがあります。

少しの雨ならば、濡れてしまうことも 経験の一つかもしれません。

しかし、冷たい暴風雨の中、たった1人で怖く、 命の危険を感じるほど凍える体験は、 辛くてトラウマになってしまうかもしれません。

そんな時、誰かが傘を貸してくれたら。 誰かが傘に入れてくれたら。タオルで温めてくれたら。 安全な場所で雨宿りができたら。

冷たい怖い雨の日も、後から思い返すとちょっとだけ 思い出になるかもしれません。

大切にしたいのは伴にいること。

そんな思いをこめて、アマヤドリと名付けました。

私たちが取り組む社会課題

18歳、大学1年生 「家族から暴力を受けていて家に居場所がない。」

助けを求めることができるのはどこでしょうか?



新規相談は 18歳未満が対象のため 対象外。



新規相談は 18歳未満が対象のため 対象外。



昼間の大学通う 学生の利用は不可。



携帯の利用や 外出は不可の場合が多い。 男性は利用不可。

法律上18歳から「成人」 しかし、実情は「自立の準備段階」

日本では18歳で成人となり、児童相談所への新たな相談は、 児童福祉法や児童虐待防止法など支援制度の対象外になります。 しかし実際は、18歳といえばまだ学生であったり、社会人の入り口の状態であったりと、 自立の準備の段階です。多くの若者は、引き続き家庭からのサポートを受けることで、 自立への緩やかなステップを踏むことができます。

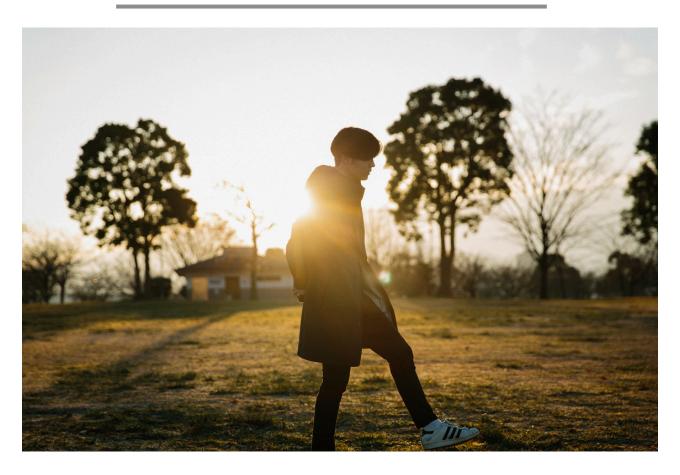
一方で、何らかの事情で家族を頼ることができない若者や、 家族から何らかの虐待を受けている若者にとっては、 18歳を境に、支援や相談先の多くを失う現状があります。

支援制度に頼れず、経済的にも精神的に自立の準備期にある状態で 自立を強いられた若者が「そうするしかすべがなく」、 望まない孤立状態に陥ってしまったり、犯罪や性暴力に巻き込まれることが実際にあります。

「自分は暴力を受けている環境にいる」と気づいた時にはすでに18歳を過ぎていたという例も多々あります。

家族を頼ることができない若者に対し「SOSがあるのに、支援制度がない」

18歳、支援の狭間



18歳の壁を越えて、若者を未来につなぐ

家族を頼ることができない若者が支援制度の枠組みからこぼれ落ち、 社会の入り口で追い込まれています。

「環境によらず、すべての若者が、 自分の生き方を自分で選んでいける世界をつくっていきたい。」

アマヤドリは、若者の自己選択を支えていくために 様々なサポートを届けていきます。

アマヤドリが大切にしていること

若者の

「自分で選ぶ」「自分で決める」

をサポートすること

主役は若者本人。 ご本人の意思を何より尊重し、 選ぶことや決めることに伴走しています。





選択肢を増やすこと

例えば、当団体でも住居の運営は行なっていますが、 それはあくまで選択肢の一つと考え、 他の団体の運営する住居、民間アパート、 グループホーム、施設など、 さまざまな選択肢を提案し、 ご本人にとって,そのとき最善の選択をする お手伝いをしています。

信頼関係を築いていくこと

意志をもった人間同士として、 尊重し合える関係できることを大切にしています。 そのためには、まず私たちが信用してもらえる 大人であるように心がけています。

そして、自然とお互いに信頼関係を築いていくことを 目指しています。





団体名

公益社団法人アマヤドリ

代表者名

菊池操(きくちみさお)

所在地

神奈川県逗子市 ※2025.7~

設立時期

2020年12月

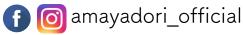
メンバー

常勤5名・非常勤8名・ボランティア4名

公式サイト

https://www.amayadori-official.net/





活動年表

2020.12.23 アマヤドリ設立



相談サポート「コレカラ」 をスタート!!

神奈川県認定の 「居住支援法人」に なりました!



スタッフも 増えてきました!

NEW!

神奈川県横須賀市に 短期型シェアハウス オープン!



アマヤドリ 3つ目の おうち 2020

2021

2022

2023

2024

アマヤドリ 初めての おうち



神奈川県横須賀市に サポート付きシェアハウス 「イロドリ」オープン!

神奈川県横須賀市に 短期型アパート オープン!



初めてのクラウド ファンディングに チャレンジ!

本年度事業

若者伴走事業

6

相談同行事業「コレカラ」
プログラム提供 NEW!
ビジネスホテル等活用による一時保護
アマヤドリの住まい「短期型シェアハウス」 NEW!
アマヤドリの住まい「短期型アパート」

アマヤドリの住まい「シェアハウス」

アウトリーチ・社会文化創造事業

音楽プロジェクト
漫画プロジェクト
絵本プロジェクト
出張授業

会計報告

若者伴走事業

1 相談同行事業「コレカラ」



アマヤドリは全国の15歳~29歳の「家庭に居場所がない」「家族を頼ることが難しい」若者からの相談を受け付けています。※2025.4~

課題整理や課題解決へのサポートを継続的に行い、必要に応じて病院や役所等へ同行支援も行います。

他機関との連携も本人の意思を尊重した上で、積極的に行ってきました。

2024年度相談対応実績			
新規相談者	68	メール対応	1039
相談面談	343	関係機関連携	132
物資支援	10	同行支援	47
入居者専用LINE グループ対応	294	総対応件数	<u>1955</u>





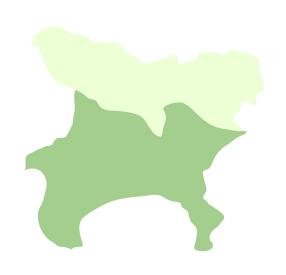


アマヤドリに寄せられた声

住まいの悩み	家を出たい、家出してきた、家を追い出される、住まいがない
家族関係の悩み	家庭不和、過干渉、 虐待(身体的/精神的/経済的/ネグレクト/性的等)
経済的な悩み	金銭トラブルを抱えている、借金がある、お金がない、 支払いができない
学校の悩み	高校中退、進路、友人関係、不登校、勉強が追い付けない
仕事関係の悩み	アルバイトが受からない、仕事辞めたい、仕事が続かない、働けない、就労支援を利用したい、仕事の探し方が分からない
恋愛関係の悩み	恋人からのDV、束縛、デートDV、喧嘩
人間関係の悩み	ネットトラブル、友人トラブル、職場の人間関係、 コミュニケーションの取り方
メンタルの悩み	死にたい、自殺未遂、引きこもり、対人恐怖、精神疾患、 自傷行為、摂食障害、発達障害
体の悩み	身体障害、婦人科系疾患、内科系疾患、指定難病
性に関する悩み	性暴力被害、妊娠、性感染症、セクシャリティ

同行支援実施地域

川崎市、横浜市、鎌倉市、逗子市、葉山町、横須賀市、三浦市を中心に神奈川県内



同行支援実施機関

病院、役所、不動産屋、弁護士事務所、 関係機関(民間団体)、学校、グループ ホーム、ハローワーク等





相談支援員 山本馨子

行政窓口に若者が一人で向かうのは心理的に大きな負担となり、支援を受ける上での高いハードルにもなっています。 生活保護を受給する若者の転居支援では、支援員が同行し、 ケースワーカーに状況を補足することでスムーズな調整が 可能となり、無事に引っ越すことができました。

また別の場面では、本人が聞けなかった内容を支援員が 代わりに質問したことで、受けられる支援の幅が広がった 事例もありました。

実際に同行してみて、制度を「利用できるもの」にするため には第三者の関与が重要であると実感しました。

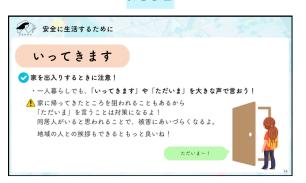
2プログラム提供

家族を頼れずに孤立困窮してしまっていた若者たちが、 再び生きづらい状況に陥ってしまわないように。

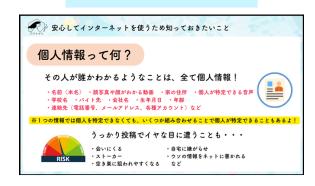
そして、社会で安心して暮らすためのお守りとして、必要な知識やスキルを オリジナルプログラムを開発して若者たちに提供しています。

現在、性教育、防犯、社会保障、コミュニケーション、自分を知るワーク、ネットリテラシーの6種類があり、若者1人ひとりの状況に合った プログラムから提供しています。

防犯



ネットリテラシー





最後に自分の家の近くの交番や警察署を調べるところまで一緒にやってくれた。 机上のものだけでなく 実生活にどう結びつけるかをイメージできた。



初めて聞いた言葉もあって、受けてよかったと思った。パスワードの設定方法とか、わからない部分が多いから知れてよかった。



生活保護を受けた時の社会保障制度だったり、社会保障って幅が広いからすごい難しいから、また受けたいと思った。



混ざりやすい保険の制度が明確に解り、細かいと ころまで聞けたのが良かったです。 今後働いた場 合の年金等の見通しも自分で立てられるようにな り安心しました。



石川杏奈

困窮状態から抜け出す選択肢を提示することは、私たちの 支援の出発点です。ただそれだけでは終わらず、

「再び困窮しないよう知識やスキルというお守りを手渡したい」 そんな想いから、プログラムを開発しました。

「年金はもらえないって噂だから払ってなかった」、「アフターピルって24時間過ぎたら意味ないと思ってた」など、相談の面談だけでは見えてこなかった背景や課題にも気づくことができました。知らないから選べず、それが生きづらさにつながっている部分もあると思います。

だからこそ、知識を得て、困った時に援助要請ができるようになる、このプログラムの提供の必要性を感じています。

3 ビジネスホテル等活用による一時保護

私たちに連絡をしてくれた時にはすでに家出中であったり、見知らぬ人やSNSなどで出会った人の家や夜間のネットカフェなど、危険な場所を転々しているという相談には一刻も早く安心安全な居場所を確保することが必要です。そのような時には、ビジネスホテルなどを利用しての緊急保護を行い、役所の女性相談への同行等必要な支援を実施しています。

2024年度一時保護実績				
人数	5名	(延べ人数)		
日数	14日	(延べ日数)		
実施地域	神奈川県横浜市、横須賀市			



4 アマヤドリの住まい「ヤドカリ」 **■**





短期型シェアハウス

女性専用 概ね3ヶ月まで

家庭に居場所がない、家族を頼れない等の 様々な事情を持った若年女性が入居しています。 入居定員は3名。住まいはインテリアを 含め、なるべく明るい雰囲気になるよう心がけて レイアウトを作りました。

入居中も相談員と定期的な面談を行ったり、 日常的な困りごとにも対応しています。 入居し始めは、この場所で心と体を休め、次第に 次のステップへと進んでいきます。

【サポート内容】

- ①生活サポート(週4回スタッフが訪問)
- ②相談員による面談・同行(入居後も定期的に 面談を行い伴走する)

初期費用	不要
保証人	不要
家賃	¥ 1,000/日(水道光熱費、Wi-Fi使用料を含む)※2025.4~
共益費	なし
共用品	フードバンクをはじめ、日用品や衣類等のご寄付の提供
生保	可能だが、転居指導の対象として転居となる
家具家電	提供あり



2024年度ヤドカリ入居実績		
入居者数 6名		
延べ日数 404日		



水谷・小橋

ここは3ヶ月間の短期入居です、この間に次のステップを考えていく場所として設定しました。でも、まずは急がずに「疲れた心と身体を休めようね」と伝えています。「安心してここで過ごして欲しい」という想いを持って私たちは接しています。お茶を飲みながら推しの話や好きなドラマの話もします。家族と一緒に料理したことがなく、「一緒に作ってみたい!」というリクエストから一緒にキッチンに立つこともあります。日常の会話や生活から、彼女たちのこれまでの生活が見えてきたり、気づいていなかった問題も浮き彫りになることもあります。入居者のリクエストで海にお出かけすることもあります。「綺麗!気持ちいい〜」と緩んだ彼女達の表情に、「大丈夫だよ、一緒に考えていこうね!」と心の中で声をかけていました。

5 アマヤドリの住まい「コモレビ」





短期型アパート

お子様連れでも入居可能概ね3ヶ月まで※2025.4~

それぞれの若者の状況・事情に応じて フレキシブルに対応できる住まいです。 入居者は18~29歳であれば、未就学のお子様 と一緒の入居も可能です。

【サポート内容】

- ①生活サポート(必要に応じて)
- ②相談員による面談・同行(入居後も定期的に面談を行い伴走する)

初期費用	不要
保証人	不要
家賃	¥ 1,000/日(水道光熱費、Wi-Fi使用料を含む)※2025.4~
共益費	なし
共用品	フードバンクをはじめ、日用品や衣類等のご寄付の提供※2025.4~
生保	可能だが、転居指導の対象として受給より6か月以内に転居
家具家電	提供あり

2024年度コモレビ入居実績			
入居者数 2名			
延べ日数	98 日		





6 アマヤドリの住まい「イロドリ」



シェアハウス

女性専用 概ね1年まで

3か月間の短期型シェアハウスを退居後の 選択肢の1つとして、

就労を前提としたシェアハウスです。

入居定員は3名。

引き続き、入居中も相談員と定期的な面談を 行ったり、日常的な困りごとにも対応してい ます。

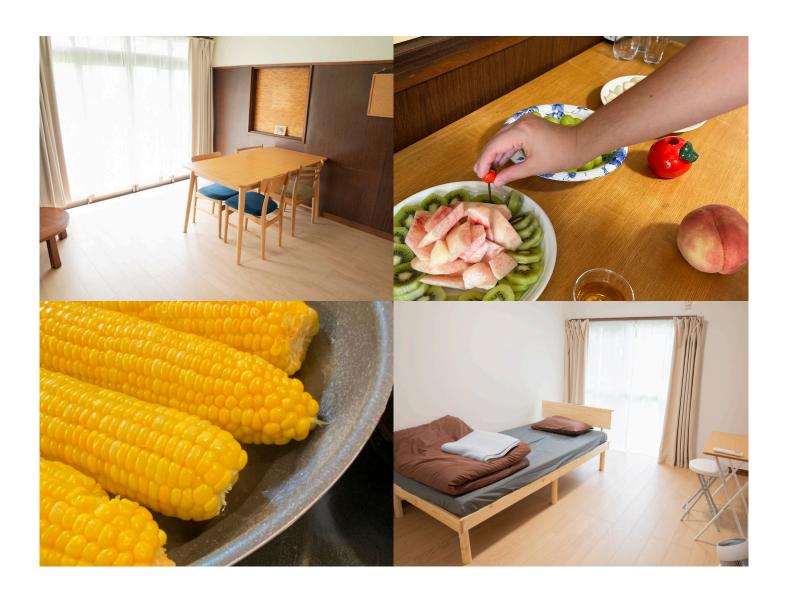
就労に励み、自立に向けて力をつけていく 住まいです。

【サポート内容】

- ①生活サポート(週2回スタッフが訪問)
- ②相談員による面談・同行
 - (入居後も定期的に面談を行い伴走する)

初期費用	不要
保証人	不要
家賃	¥24,000 (101) ¥28,000 (102) ¥32,000 (103)
共益費	¥ 10,000 (水道光熱費、Wi-Fi使用料を含む)
共用品	フードバンクをはじめ、日用品や衣類等のご寄付の提供
生保	可能だが、転居指導の対象として受給より6か月以内に転居
家具家電	提供あり

2024年度イロドリ入居実績			
入居者数 4名			
延べ日数 812日			





Q.アマヤドリの住まいで過ごして良かったことを教えてください。

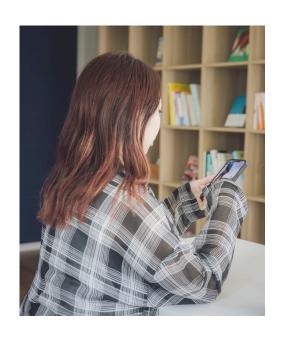
A.ありすぎて何から言えば良いのか・・。

スタッフさんが来てくれて、そこでたくさん色んなことを話したり 支えてくれたり本当にたくさん会話のコミュニケーションを とってくれたことが1番嬉しかったです!!! アウトリーチ社会文化創造事業

アマヤドリのアウトリーチ

「助けて」と声を上げることは、 ものすごく勇気がいること

「アマヤドリ」の存在を知ってもらうことで、 「相談してみようかな」「相談していいんだ」 と気づいてもらえるように… まだ、私たちが出会っていない方にも、 想いを届けて、孤独に寄り添う活動をしています。



1 ミュージックプロジェクト

昨年度リリースした「アマヤドリ」に続き、2曲目「カケル」をリリースしました。明るい未来に向かって駆け出すような爽快感のある1曲です。 雨宿りを終え、一歩を踏み出していく若者に向けた応援歌です。

YouTubeと各種配信メディアで公開しています。

アマヤドリ / HarryP ft. 茶和アヤカ



カケル / HarryP ft. 茶和アヤカ





是非こちらの二次元コードより ご視聴ください!



2 漫画プロジェクト

相談の一歩をなかなか踏み出せずにいる若者たちに、

アマヤドリの相談支援や住居がどんなものか、どんなスタッフがいるのをイメージしてもらいやすいよう、漫画をつくりました。

アマヤドリに相談をくれてから、住まいを卒業していくまでの物語です。

アマヤドリのInstagram・Xや代表理事菊池のnoteで公開しています。

巻末に全話掲載していますので、ぜひご覧ください。





作:アマヤドリ 絵:BB団地







3 絵本プロジェクト

昨年度発行した絵本「アマヤドリ」。今年度では読み聞かせ動画をYouTubeにて公開しました。地域の図書館や学校、連携団体等へ寄贈させていただいています。 朗読してくださったのはアマヤドリの音楽を歌ってくれている茶和アヤカさんです。 優しい声を是非堪能してください。





是非こちらの二次元コードより ご視聴ください!

3 出張授業

今年度は、4校の大学・高等学校・専門学校にて出張授業を実施いたしました。 学部や授業の内容に合わせた構成で授業を行い、ワークを取り入れた授業では、 学生である若者の率直な意見を伺うことができました。

アマヤドリにとっても非常に充実した時間となり、利用対象である若者に直接活動を届けられる貴重な機会をいただけたことを、大変ありがたく感じています。 来年度も積極的に出張授業に取り組んで参ります。



2024年度出張授業実績

講演学校数

4学校

神奈川大学 経済学部 出前授業 神奈川県立保健福祉大学 1年生必修授業 神奈川県立二俣川看護福祉高等学校 寄付の教室) 東京福祉専門学校 社会福祉科

他

会計報告

2024年度活動計算書

第4期(2023年12月1日~2024年11月30日)

経常増減の部

	科目	当年	前年
経常収益	事業収益	6,398,163	651,902
	受取寄付金	10,894,971	6,180,870
	受取助成金	34,253,406	19,793,670
	雑収入	1,663,842	59,144
経常収益計		53,210,382	26,685,586

経常収益計:

神奈川県からの補助金と民間助成金が64%、 初挑戦したクラウドファンディングや 継続ご寄付・大口のご寄付など、 多くの皆さまに支えられた寄付金は20%でした。

今期は、企業の皆さまからのご支援や より多くの継続寄付会員様に 支えていただけるよう取り組んで参ります。

科	₿	当年	前年
経常費用/事業費	給料手当/法定福利費	19,706,392	12,475,603
	業務委託費	4,715,000	1,330,000
	謝金	7,180,550	1,819,500
	会議費	248,336	113,018
	旅費交通費	1,426,444	916,723
	通信運搬費	794,817	533,199
	消耗品費	2,032,970	1,625,132
	水道光熱費	395,415	171,344
	警備費	184,314	72,600
	広告宣伝費	1,008,481	619,800
	地代家賃	2,381,500	1,668,313
	保険料	95,990	61,190
	租税公課	44,040	67,110
	支払手数料	3,853,691	1,034,874
	減価償却費	359,137	4,044
	その他	851,623	543,229
事業費合計		45,278,700	23,055,679

科	₿	当年	前年
経常費用/管理費	役員報酬/法定福利費	1,093,007	0
	福利厚生費	127,617	51,963
	業務委託費	110,000	682,000
	租税公課	0	40,000
	その他	0	182,000
	減価償却費	268,118	189,000
管理費合計		1,598,742	1,144,963
経常費用計		46,877,442	24,200,642
当期経常増減額		6,332,940	2,484,944



業務委託費/謝金:

団体運営の安定化をはかるため 専門家への委託を行いました。 また支援員の知見を深め広げるために SV(研修)を積極的に実施しました。



活動の柱となる相談員2名、 団体運営の要である事務局長の計3名が 正職員となりました。

さらに、非常勤職員の従事時間の増加などにより 住居施設のオープンやアウトリーチ事業などを 展開することができました。

経常外増減の部

科目	当年	前年
経常外収益	0	0
経常外費用	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	6,332,940	2,484,944
法人税等	70,000	70,000
当期一般正味財産增減額	6,232,940	2,414,944
正味財産期末残高	10,606,130	4,373,190



地代家賃:

新たな住居施設イロドリのオープンにより 増加しました。

○支払手数料:

クラウドファンディングや 大口ご寄付のシステム手数料等を支払いました。

艺支援の御私

今年度も皆様からたくさんのご支援を頂戴いたしました。 いただいたご寄付は、スタッフから若者たちに届けております!

現在、毎月の継続寄付会員様(サポーター会員)は 4 名。

様々な方法でアマヤドリを支えてくださった皆様に スタッフ一同、心より御礼申し上げます。

本当にありがとうございました!



がが一分一会員と寄付の募集

私たちアマヤドリの若者をサポートする活動は、 みなさまからのご支援があって成り立っています。 毎月の継続的なご寄付で、若者たちの未来への可能性を信じる仲間として、 ぜひ一緒に応援してください!

单発寄附

- /お好きなタイミング
- /お好きな金額

お支払方法

クレジットカード 銀行振込

▼お振込でのご寄付は▼ こちらから

ゆうちょ銀行からのお振込 記号10940番号 07226831名義 シャ)アマヤドリ

他金融機関からのお振込 銀行名 ゆうちょ銀行店名 支店 〇九八(ゼロキュウハチ) 口座 普通 0722683 名義 シャ)アマヤドリ

継続寄附

- ✓毎月継続的に
- √毎月500円から

お支払方法

クレジットカード

しり を目指しています!



物資寄附

- ✓お好きなタイミング
- ✓Amazon欲しいもの リストから

※その他の物品寄附をしたい方はホームページ内のお問合せフォームよりご連絡ください。



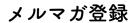


毎月発行のメルマガ登録



無料でご登録いただけます。

ニュースレターと代表理事菊池のメルマガを配信しています。









アマヤドリのSNSをフォローする

フォローや拡散をして活動を若者に広めてください!









巻末付録:漫画「アマヤドリ」



作:アマヤドリ

絵:BB団地

【第1話:相談のきっかけ】

自分のことなんて誰にも相談できないと思っていた、ある女の子の物語



3

【第2話:初めてのオンライン相談】

自分のことなんて誰にも相談できないと思っていた、ある女の子の物語



【第3話:家を、出た日。】

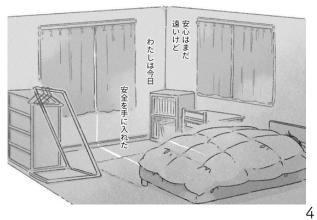
自分のことなんて誰にも相談できないと思っていた、ある女の子の物語











3

【第4話:今日食べるものを選ぼう。】

自分のことなんて誰にも相談できないと思っていた、ある女の子の物語



4

【第5話:小さな挑戦】

自分のことなんて誰にも相談できないと思っていた、ある女の子の物語



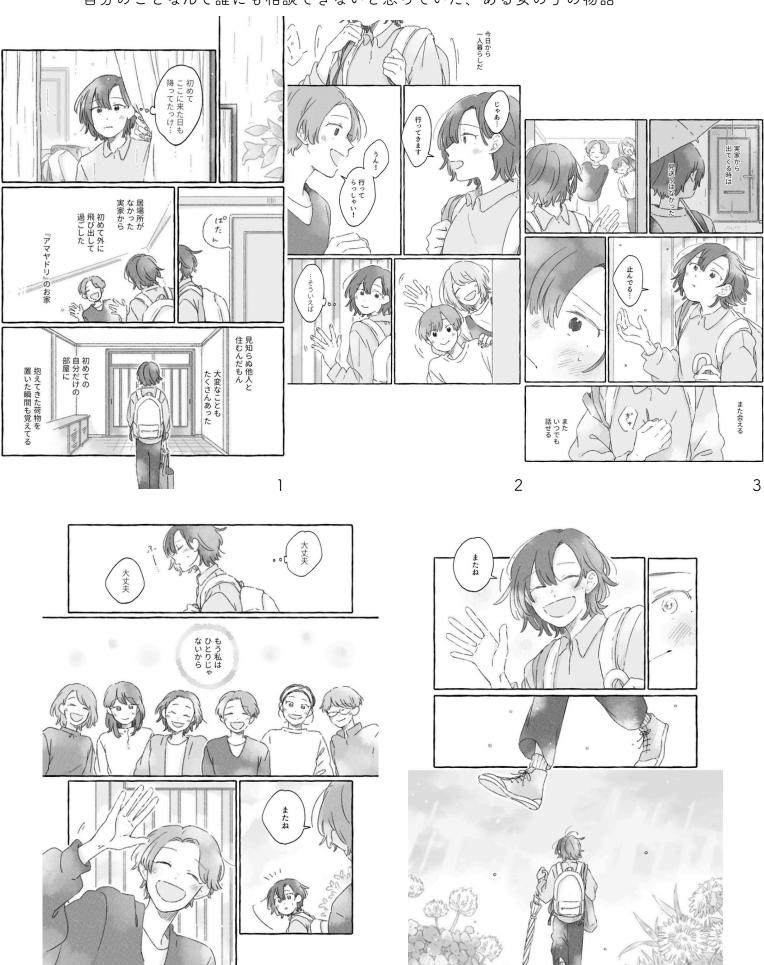
【第6話:大嫌いな誕生日】

自分のことなんて誰にも相談できないと思っていた、ある女の子の物語



【第7話:旅立ちの日】

自分のことなんて誰にも相談できないと思っていた、ある女の子の物語



4

